

カトリック東海教会の信徒各位

主任司祭 アントニー神父
信徒会長 木下尚悟

✠主の平和

入梅とともに梅雨空の続く日々ですが、皆様お健やかに過ごしの事かと存じます。新型コロナウイルス感染症の影響により東海教会においてもミサの公開を中止してきましたが、7月1日から再開いたします。

しかしながら感染症のリスクは依然として残っているためこれまでのようなミサを行うことはできません。感染予防対策（下記参照）を取った上でのミサ開催となりますので信徒の皆さんのご協力をお願いします。

<主日（日曜日）ミサの分散開催>

・密集を避けるため日曜日のミサは地域ごとの分散開催といたします。自分の住所の日程でミサに参加する。

A 7月5日、19日、8月2日、16日、30日：太田・大府・富木島

B 7月12日、26日、8月9日、23日：知多・加木屋・名和・荒尾・その他地域

<ミサの前に>

- ・事前に自宅にて体温を計り、熱がある場合はミサ参加を控える。
- ・咳や鼻水などの症状がある場合、また体調不良の場合はミサ参加を控える。

<教会についてから>

- ・教会に到着したら水と石鹸で丁寧に手を洗うまたは手指をアルコール消毒する
- ・来場者を把握するため来場者名簿へ記名する
- ・教会の建物内ではマスクを着用する
- ・他の方と接近しすぎず、できるだけ2メートル（最低1メートル）空けて着席する
- ・会話をする際は真正面を避ける
- ・ミサ後のお茶やコーヒーの提供はありません。飲み物は各自用意する。

<新しいミサ様式>

- ・換気のために窓を開ける場合があります
- ・座席は隣の方と間隔を空けて着席する
- ・ミサ時間短縮および窓開放のため、ミサ曲は歌いません
- ・聖体拝領は司祭が回って配りますので座席で待つ。
- ・口での聖体拝領はできません。両手で聖体をいただく。
- ・献金・維持費は聖堂入り口の箱に入れる（献金用の籠は回りません）

<聖体拝領について>

- ・主任司祭は毎週日曜日のミサ後から11時まで待機しており、信徒が来た場合に聖体を授けます。

※その他、追加の感染症対策を行う場合があります。教会内の掲示・司祭からの指示に従うこと。

以上、祈りのうちに